



やすひさの瓦版 (第93号)

Home-page <http://www.y-shiozaki.or.jp>

E-mail shiozaki@y-shiozaki.or.jp

2012年9月1日

自由民主党愛媛県第一選挙区支部長
衆議院議員 塩崎 恭久
〒790-0003 松山市三番町4-7-19
TEL 089(941)4843 FAX 089(941)4894

今こそ「一流国としての覚悟」を

今年の終戦記念日は激動に見舞われました。民主党政権でボロボロになった外交政策につけ入るかのよう、韓国大統領による竹島、そして中国・香港の活動家による尖閣諸島への領土侵犯が相次ぎました。

「(民主党政権になって、)日に日に、一日一日、領土が削られ、狭くなっているような気がする。こんなことで我が国を守り切ることができるのか。」

私は2年前の2010年11月の衆議院予算委員会でこう発言しました。同時に尖閣諸島を国有化すべきとの主張も行ないました。早く国有化の議論を進めなければ、尖閣諸島の所有者の身の安全にも関わります。国が率先して国民と領土を守らないでどうするのか、との強い危機感からでした。しかし、それ以来の進展は乏しく、中国に付け入る隙を与えてしまう結果になってしまいました。

竹島についても、韓国の李明博大統領が竹島を上陸した背景には、いわゆる従軍慰安婦の問題があるという報道がありました。しかし、そんなことを理由に上陸したというのであれば、なおさら看過できません。従軍慰安婦を強制連行した事実を示す証拠が一切存在しないことは、安倍政権が歴代初めて堂々と主張しま

した。存在しない事実を理由にわが国土を蹂躪されて良いはありません。

しかし、野田首相は慰安婦問題についても「(日韓請求権協定が締結された)1965年に法的には決着がついている」と強調しました。この問題で「心からのおわびと反省」を表明した93年の河野洋平官房長官談話に関しても、「歴代政権が踏襲しており、わが政権としても基本的には踏襲する」と、責任感のない答弁に終始しています。

今年の8月15日には、アーミテージ元米国務副長官、ナイ・ハーバード大教授など、超党派の米有力者グループが、日米同盟に関する第3弾目の報告書を公表しました。その中では、日本が引き続き一流国であり続ける事を希望するか、それとも二流国への転落を甘受することに満足するか、今、日本は決断を迫られている、といわれています。日本は一流国に止まる力は十分あるが、全ては日本の気持ち、心の準備次第だと、日米同盟の前提として迫ってきています。

今こそ日本は、一流国としての覚悟をもって、近隣国に対しても不動の姿勢を明確にするしかありません。引き続き国会で訴え続けていきます。



松山市内各地で「塩崎やすひさと明日を語る会」を開催中。消費税増税や原発問題など、皆さんの生活に密接な問題について多くの意見を頂戴しながら、地域の声を原動力とし、国政に反映すべく、更に励んで参ります。



私が提唱し、昨年12月より発足、調査を進めてきた東京電力福島原子力発電所事故調査委員会(国会事故調)がまとめた最終報告書が両院議長へ提出された。(7/5・国会)

「やすひさ」が行く、見る、聞く!



土曜夜市にて、たくさんの人とふれあい元気を頂く。みんなで松山を盛り上げていきましょう。地方の活力です。(6/30・大街道)



若手の皆さんと夕涼み会を開催。日本の将来が楽しみです。(8/4・松山)



事務所がお世話になっている番町地区で恒例の「番町サマーカーニバル」に今年もお招き頂く。(7/20・番町小)



和気地区「大声大会」防災訓練が開催。今年もデモンストラーションで力いっぱい叫びました!(7/16・松山和気浜海岸)

福島第一原発、視察

福島第一原発事故発災後、吉田前所長が指揮を執っていた免震重要棟の対策本部。今でも常時200人ほどが勤務する、司令塔。
(8/20・免震重要棟対策本部)



防護服を着て、第一原発の構内をバスの中から視察。写真撮影は制限されていたため、出発前のいでたちまで。(8/20・福島原発構内へ)



日本の農業を考える

第19回「明恭塾」を開催。今回は、ジェイウィングファームの牧宣秀代表より「愛媛から日本の農業を考える。」と題して、農場の視察をし、日本の食文化や農業の知恵などについて意見交換を行う。
(7/14・東温市)



塾生と収穫前のスイートコーンを生でまるかじり。

砥部焼を新潟へ!

新潟で初めて開く砥部焼新潟展に、砥部焼大使としてお招き頂く。世界に誇れる砥部焼をさらに多くの方に知ってもらべく、頑張って参ります。
(6/27・新潟市)



砥部焼新潟展の開会式後、砥部と新潟のお酒で乾杯。

塩崎やすひささんを励ます女性の会



女性後援会主催で励ます会を開催して頂き、参加者の方より普段から聞きたいことや思っていることをお聞かせ頂きました。社会保障問題や外交、子育て支援のことなど幅広く頂いたご意見をふまえ、皆さまの暮らしの向上に努力してまいります。
(8/25・松山)



瀬戸内海再生議連の設立総会が開かれ、美しい瀬戸内海を取り戻そうと志をひとつにする議員の一人として挨拶。
(6/26・党本部)



私が幹事長を務める「児童の養護と未来を考える議員連盟」を開催し、関係団体や施設関係者等からお話を伺う。
(7/25・党本部)

暮らしの対話三二集会



松山地域各地で「暮らしの対話三二集会」を開催。暮らしに根差した多くの貴重なご意見を頂く。皆さんのお声を国政に届けるべく、なお一層努力して参ります。

～あなたの声を政策に～参加者大募集!!

塩崎やすひさはテーマ別プロジェクトならびに「暮らしの対話三二集会」を実施しております。みなさんの「生の声」をぜひお聞かせ下さい。

連絡先:塩崎恭久事務所089-941-4843(望月・岡)